

# 家庭学習の進め方

3・4年生

## 家庭学習 5つのルール

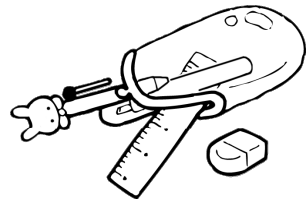
1. 学習を始める時こくを決めて、つくえの前<sup>まえ</sup>にすわりましょう。
2. 毎日45分間<sup>まいにち ふんかん</sup>がんばって学習<sup>がくしゅう</sup>しましょう。
3. テレビを<sup>しゅうちゅう</sup>かけて、しずかに集<sup>く</sup>中<sup>しゅうちゅう</sup>してとり組み<sup>く</sup>みましょう。
4. つくえの上<sup>うえ</sup>をかたづけて<sup>はじ</sup>始め<sup>はじ</sup>ましょう。
5. 学習<sup>がくしゅう</sup>が終わ<sup>お</sup>ったら、次<sup>つぎ</sup>の日<sup>ひ</sup>のじゅんび<sup>ひ</sup>を<sup>ひ</sup>しましょう。

## 自主学習メニュー

いろいろくふうできると思いますが、いくつかのれいをあげます。  
いろいろな力をのばしていきましょう。

### ★国語★

- 漢字の学習をする<sup>きょうかしよ</sup>
  - ・ならった漢字を(教科書を見て)書く。
  - ・文作りをする。
  - ・漢字しりとりをする。
  - ・漢字のなりたちやじゆく語しらべをする。
- 教科書の文しょうを音読する。
  - ・読み方をくふうする。(ようすが分かるように・会話に気をつけてすらすらと早めに読む・まちがえずに読むなど)
  - ・いみが分からないことばは、じしょでしらべる。
- ししゃをする。
  - ・教科書の文などをその通りにていねいに書く。
  - ・10分間で、正しくていねいにどれだけ書けるか。
- ことわざしらべをする。
- はいくやせんりゅうを作る。
- 読書をする。
  - ・読んだ本の名前・すきなことばや文・心に残ったことばや文・かんそうなどを書く。



- しんぶんを読んで、まとめる。
  - ・きじを読んで、ていねいに書きうつす。
  - ・分かったこと、考えたこと、かんじたこと、ふしぎだと思ったことを書く。
- につきや作文を書く。
- ローマ字の練習をする。
- テストや家にあるもんだい集をする。

★算数★

- 計算ドリルを進めたり、教科書やプリント、テストのもんだいをもう1どしたり、家にあるもんだい集をしたりする。
  - ・答え合わせをして、まちがいに気づいてなおすようにする。
- 教科書のたいせつなところをまとめる。
- 図形をかく。
  - ・じょうぎやコンパス、分度器をつかって正しくかく。
- 算数の文しょうもんだいを作る。



★社会・理科★

- 教科書を読んで、まとめる。
  - ・たいせつなところをまとめる。
  - ・図、グラフ、ひょう、しゃしんを見て、分かることをまとめる。
- 何かをつづけてかんさつする。
  - ・しょくぶつ、家でかっているこん虫、魚、どうぶつなど
- きょうみのあることについて、しらべてまとめる。
  - ・じっさいにちいきやはくぶつかん、しりょうかんなどに出かけ、分かったことやしらべてみてのかんそうなどをまとめる。
  - ・本やパソコンなどをつかって、人物や国、都道府県、こっき、いきものなどについてしらべまとめる。
- テストや家にあるもんだい集をする。

★そのた★

- 音楽、図工、体育などでしらべたことをまとめる。
- リコーダーやけんばんハーモニカ、なわとびの練習などをする。

字や絵はていねいにかこう。  
色ぬりはていねいにやろう。  
線（絵ではないところ）は、ミニじょうぎで引こう。

